

議第 1 3 3 1 号

令和 3 年（2 0 2 1 年）3 月 1 1 日付け 都計第 5 7 7 号の 2 熊本県知事付議

熊本都市計画道路の変更の件（菊陽空港線）

令和 3 年（2 0 2 1 年）3 月 2 3 日提出

熊本県都市計画審議会
会長 位 寄 和 久

都計第577号の2
令和3年(2021年)3月11日

熊本県都市計画審議会会長 位寄 和久 様

熊本県知事 蒲島 郁夫



熊本都市計画道路の変更の件(菊陽空港線)

このことについて、都市計画法第21条第2項において準用する同法第18条第1項の規定により、別添のとおり貴審議会に付議します。

熊本都市計画道路の変更（熊本県決定）

都市計画道路3.3.51号菊陽空港線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な 経過地	延長	構造 形式	車線数	幅員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3.3.51	菊陽空港線	菊陽町 大字原水 字北上原	菊陽町 大字曲手 字部田	菊陽町大字原水 字上長塚 菊陽町大字久保田 字下原 菊陽町大字曲手 字山ノ上	約4,530m	地表式	4車線	25m	JR豊肥本線と立体交差 幹線街路弓削原水線と 立体交差 幹線街路と平面交差3箇所	
	車線の数の内訳		4車線			約3,240m					
			2車線			約1,290m					

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

変 更 理 由

菊陽町と合志市にまたがるセミコンテクノパーク地区は、熊本都市計画区域マスタープランにおいて「工業流通拠点」として位置付け、今後も新たな工業団地の整備が計画されるなど、将来も機能増進が図られる拠点である。

工業流通拠点としての拠点性を高めるため、菊陽町中心部や骨格幹線道路である国道57号、広域交通結節点である阿蘇くまもと空港方面へのアクセス強化が課題であるが、セミコンテクノパーク地区と国道57号との間には、東西方向にJR豊肥本線が通っており、これと交差する既存の道路に交通が集中し、渋滞が発生している状況である。

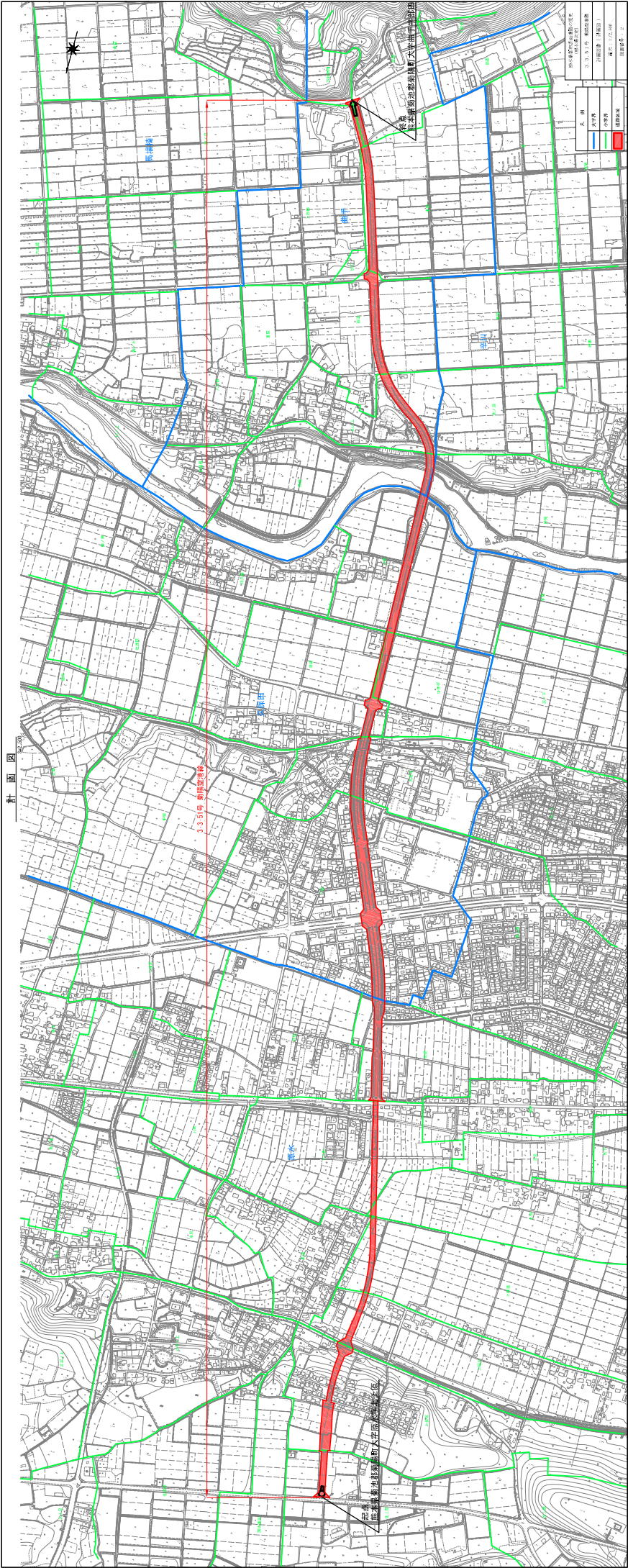
また、線路と平面交差する踏切道は、近隣の小中学校の通学路となっており、幅員が狭く、通学する児童生徒の近くを車両が通行する状況のため、通学路の安全確保が課題となっている。

これらの課題に対応し、拠点形成に資する道路整備を推進するため、菊陽町中心部と阿蘇くまもと熊本空港北側を結ぶ幹線街路である都市計画道路3・3・51号菊陽空港線を、セミコンテクノパーク地区と接する県道大津植木線まで延伸するものである。

熊本都市計画道路の変更（新旧対照表）

（ ）内は旧

種別	名称		位置			区域	構造				備考	
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造		
幹線街路	(〃)	(〃)	(菊陽町大字原水字南詰)	(〃)	(菊陽町大字久保田字下原 菊陽町大字曲手字山ノ上)	(約3,240m)	(〃)	(-)	(〃)	(幹線街路弓削原水線と立体交差 幹線街路と平面交差2箇所)		
	3.3.51	菊陽空港線	菊陽町大字原水字北上原	菊陽町大字曲手字部田	菊陽町大字原水字上長塚 菊陽町大字久保田字下原 菊陽町大字曲手字山ノ上	約4,530m	地表式	4車線	25m	JR豊肥本線と立体交差 幹線街路弓削原水線と立体交差 幹線街路と平面交差3箇所		
	車線の数の内訳		(-)			(-)		/				
			4車線			約3,240m						
車線の数の内訳		(-)			(-)							
		2車線			約1,290m							



天 明	夜 明	夜 明	夜 明
天 明	夜 明	夜 明	夜 明
天 明	夜 明	夜 明	夜 明
天 明	夜 明	夜 明	夜 明

5.3.5(6) 綠地廊道

圖 例

新北區都市計畫區圖則第六次通盤檢討

新北區都市計畫區圖則第六次通盤檢討